



2019年6月20日

「ソーシャルボンド」への投資について ～ESG投資を通じた社会貢献活動～

株式会社広島銀行（頭取 部谷 俊雄）では、このたび独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行するソーシャルボンド※1「JICA債※2」を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

JICA債で調達された資金は、有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の持続的な開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために使用されます。

当行では、金融商品・サービスを通じて、社会貢献活動に積極的に取り組む企業や個人のお客さまを支援しており、JICA債を購入することで、ESG投資を通じた社会貢献活動を積極的に推進するものです。

※1・・・調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券。

※2・・・JICA債の発行は2016年12月に策定された日本政府の「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」の具体的な施策の1つ。

2. 購入したソーシャルボンドの概要

債 券 名	第48回国際協力機構債券（JICA債）
発 行 額	100億円
年 限	10年（2029年6月20日償還）
発 行 日	2019年6月20日
資 金 使 途	開発途上国におけるインフラ設備など

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社広島銀行 資金証券部
Tel (082) 247-5151 (代表)



広島銀行では、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。